

ESDに関するグローバル・アクション・プログラム(GAP)後を見据えた取組についての論点(例)

- GAP開始以降の2年間の取組について、各組織・団体として自らの活動をどのように考え、今後、それを踏まえてどういった取組を行う必要があるか
  
- 今後、各組織・団体が活動を行うに際し、政府またはユネスコに対して求められている役割はどのようなものか
  
- ESDの推進は、SDGsの全17ゴールの達成に寄与するものであるとも考えられるが、具体的にはどのような貢献ができるか